

令和5年度(令和4年度実施事業分)主要事業評価シート					No.	19-5
PDCA	主要事業名	保健衛生普及事業	部課名	福祉部健康課	担当	濱口
					内線	376

P 総合計画との関係性と予算根拠	総合計画： 3-2-1,3-3-1		単位施策： 健康づくり、地域医療体制			
	全体事業期間： 令和 4 年度 ~ 4 年度		全体事業費等： 12,583 千円			
	会計		国民健康保険事業特別会計		歳出科目： 04.01.01.02.01	
	事業概要等	第2期データヘルス計画（改訂版）に基づき、ピロリ菌検査、胃がん・乳がん検診助成 事業概要： 事業、生活習慣病重症化予防事業として慢性腎臓病予防講座や糖尿病性腎症重症化予防訪問、国保被保険者分の歯周病検診を実施する。				
		事業目的： 国保被保険者の健康意識の向上と医療費抑制の啓発、被保険者の生活習慣病重症化予防と健康寿命の延伸を目指す。				
		事業内容： ピロリ菌検査、胃がん・乳がん検診の助成、各種生活習慣病重症化予防事業、歯周病検診を行う。				
	問題点・課題等：		ピロリ菌検査の実施率向上を目指す必要がある。			
	予算額	主要事業とする理由				
	12,583 千円	被保険者のQOL（生活の質）向上や健全な国保財政（医療費の抑制）のため。				
	財源内訳	得られる成果				
市費	被保険者の生活習慣病重症化予防と健康寿命の延伸を図ることができる。					
0 千円	目標値や目指すべき状態					
国費			令和2年度	令和3年度	令和4年度	単位
0 千円	ピロリ菌検査実施率	実績値	15.9	14.3	—	%
		目標値	22.0	22.0	22.0	%
県費	歯周病検診受診率	実績値	15.0	15.0	—	%
		目標値	17.0	17.0	17.0	%
12,583 千円						
その他						
0 千円						

目標項目（予算計上時に作成）

予算見積書で活用

D 実績 得られた成果と	決算額	得られた成果				
	6,518 千円	ピロリ菌検査実施率は14.5%で前年度比0.2%増加し、歯周病検診受診率は14.4%で前年度比0.6%減少した。これらを実施することで被保険者の生活習慣病重症化予防に努めた。				
	成果指標				令和4年度	単位
	ピロリ菌検査実施率		実績値	14.5		%
		目標値	22.0		%	
歯周病検診受診率		実績値	14.4		%	
		目標値	17.0		%	
C 課題の整理	事業の評価・課題	<p style="text-align: center;"><b>C</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・ピロリ菌検査費用の一部助成を行い、ピロリ菌検査と陽性者の除菌治療を促すことで、目標には届かなかったものの前年度比0.2%増加し、将来の胃潰瘍や十二指腸潰瘍等の重症化の予防に努めた。</li> <li>・歯周病検診においては、国保被保険者分を負担し、歯周病の予防・早期発見に努めた。</li> </ul>				
A 課題今後の決方向性	今後の事業の方向性	<p style="text-align: center;"><b>改善推進</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・ピロリ菌検査実施率及び歯周病検診受診率については、引き続き再勧奨を実施するなど向上に努める。</li> <li>・半田市医師会や知多薬剤師会と連携し、CKDシールによる慢性腎臓病（CKD）予防を図る。腎機能低下者のおくすり手帳にCKDシールを貼付し、腎機能に合わせた薬の処方や生活指導による重症化予防を進める。</li> </ul>				
	観点別評価	必要性		有効性		効率性
		①市の関与の妥当性	妥当	④上位施策への貢献	大きい	⑦コスト削減
②市民ニーズ		高い	⑤成果向上の余地	ある	余地	
	③休廃止の影響	大きい	⑥類似事業の有無	ない	⑧受益者負担適正化余地	—

評価項目（決算時に作成）

主要施策の成果報告書で活用